



【事業計画名】

生産性向上・製造プロセス見直しに向けた延反機、スチーム付放反機の導入



アパレルコンピュータシステム

背景・目的

デザイン性の高い衣類製造の作業効率化が課題

当社は関東圏の商社より発注をいただき、ブランド衣類の企画・製造・販売を行なっています。デザインのサンプル製造から携わり、メンズ・レディース、子ども服の衣類製造を数多く手がけています。

近年、レディース製品では高品質で、デザイン性の高いものが市場から

求められています。デザイン性が高い製品は手作業の工程が多いため、寸法のばらつきや裁断ミスが発生し、生地が無駄やロスが生じることが問題でした。また、技術者の高齢化も進んでいることから、若手技術者の育成と作業効率化、短納期化が当社の課題となっていました。



実施内容

3つのシステム導入により効率的な生産体制を構築

アパレルコンピュータシステム、全自動延反システム、解反簡易スポンジシステムの3つの機器を導入することで、効率的な生産体制の構築を図りました。アパレルコンピュータシステムは、発注元から送られてくるパターン(型紙)のデータをパソコンに転送

することで、専用プリンターで型紙を印刷できる機械です。全自動延反システムでは、巻かれた状態の布をほどき、一定の長さにカットして重ねる延反作業が効率化できます。解反簡易スポンジシステムは延反、裁断前にスチームを当てて布の歪みを補正し、

正確な裁断、縫製、仕上げにつなげる機器です。

これら3つの機器によって、支給された生地を型紙通りに裁断するまでの一連の作業がスムーズに進められます。

事業成果

裁断までの作業精度が向上したことで、製品の精度も向上

延反作業はこれまで2人で作業していましたが、機器導入後は一人で作業ができるようになりました。自動で延反することで、従来以上に正確に裁断することが可能です。生地にスポンジシステムでスチームを当てることで、生地が安定し、作業がしやすくなりました。導入前よりも正確に裁断、縫製、仕上げをすることができているため、お客さまから「スポンジングを入

れてから製造してほしい」という要望も入るようになりました。また、手作業で生地に印をつけていた型入れ作業は、型紙のデータを専用プリンターで印刷し、延反・解反した布の上に設置して型紙ごと裁断できるので、布に型を書き込む手間が必要なくなりました。裁断エリアで掛かっていた時間が短縮されたことで、捌ける数量も増え、受注した生産量に対応でき

ています。



解反簡易スポンジング

ココがポイント

裁断エリアに必要な人数が6人→3人に!

機器導入以前は5、6人で延反、解反、型入れ、裁断の作業をおこなっていましたが、導入後は延反作業が自動化でき、型入れも簡易的に操作できるようになったことから、**裁断までの作業に必要な人数が半減できました。裁断までの作業がスムーズにおこなえるようになったことで、その後に続く縫製作業も待ち時間なく捌ける**ようになりました。

縫製作業も待ち時間がなくスムーズに!!



今後の展望

業務効率化により生まれた時間を技術力の向上に

これまでは生産体制が整っていなかったことで、繁忙期に他企業へ裁断等の作業を部分的に委託せざるを得ない状況でしたが、機器の導入によって裁断までの生産体制が整ったため、完全に自社ですべての工程に対応できています。また新規受注にも対応できる体制も整ったため、売上増、利益増につなげていきたいと考えています。

今後レディース衣類はデザイン性に優れた高品質・高性能で多種多様な製

品に对应していくことが求められます。スポンジングシステムの導入によって、スポンジングが必須なナイロン製の生地やソフトベア天竺素材も扱えるようになったため、それらを武器に製品の品質と技術をアピールしていけたらと思います。

当社社員の平均年齢は、現在43歳です。ベテラン技術者が高齢化している一方、若手社員の育成はこれからです。業務効率化によって生まれた時間

で、技術を伝承して一人ひとりのスキルの底上げにも取り組みたいです。



株式会社ニチバクオックス

代表取締役 藤田 喜代枝

◎創業 昭和62年9月 ◎資本金 1,000万円 ◎従業員 17名

〒037-0044 五所川原市字元町98
TEL.0173-35-4106 FAX.0173-35-4107